

## 田山小学校5・6年生の皆さんと森林の働き等について学習しました

岩手北部森林管理署では、小学校の児童を対象に森林学習を行っています。今年も、複数の地元小学校より森林学習への協力依頼があり、職員が小学校に出向いて講義等を行うこととしています。

令和3年5月13日に八幡平市立田山小学校では、5年生3名・6年生4名の児童に総合的な学習の一環として森林学習が行われました。4校時目は、教室で森林管理署の仕事や森林の働きについて学習しました。また、身近な八幡平市の森林状況や、木材の使い道と私たちの生活との関わりについても学習しました。



5・6校時目は、校庭や小学校周辺の身近にある樹木や植物について観察しました。



葉の形による樹木の見分け方など、熱心に樹木の特徴を観察してみて、児童からは「初めて学校にある樹木の名前を知ることが出来た」と感想をいただきました。



校庭の関山

また、サクラやツツジなどの花を咲かせる樹木には特に興味をしめし、サクラの種類などについての質問を受けて、校庭に植えてあるサクラが5種類あることを皆で確認しました。